

5月4日（土） 2024年度春季リーグ戦第5節2回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
和歌大	0	1	0	0	3	0	2	1	0	7
大公大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

和歌山大学(3塁側)

対

大阪公立大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	二	伊東	3	星林	5	3	0	
2	左	笠木	4	兵庫県立大学附属	3	2	0	
3	遊	吉村	4	向陽	4	1	1	
4	指	山田孝	4	天理	4	3	5	
5	一	溝口	3	知立東	4	0	0	
	打	前田	4	清教学園	0	0	0	
	一	木村	3	桐蔭	1	0	0	
6	中	丸山	4	熊野	3	0	0	
	打右	田中文	3	明豊	1	1	0	
7	右	清水	4	東邦	2	0	0	
	打	足立	4	盛岡市立	1	0	0	
	右中	玉井	4	佐久長聖	1	0	0	
8	三	川端	3	市立姫路	3	1	0	
	打	長岡	4	初芝立命館	1	0	0	
	三	今井	4	近畿大学泉州	0	0	0	
9	捕	井出	4	伊万里	1	1	1	
	打	松井	3	向陽	1	0	0	
	捕	松田	4	履正社	1	0	0	
投		島	4	履正社	-	-	-	
		近藤	4	市立和歌山	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	6	5	5	0	3	36	12	7

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	指	荻沢	1	高岡	4	0	0	
2	三	田中啓	4	伊勢	4	1	0	
3	遊	疋田	3	広島新庄	4	0	0	
4	右	前田	2	須磨学園	4	0	0	
5	一	大西	3	長田	3	3	0	
6	二	石守	3	札幌開成中等教育学校	4	1	0	
7	左中	小泉	4	清教学園	4	1	0	
8	捕	小田	3	県立伊丹	4	1	1	
9	中	山中	4	明星	2	0	0	
	打	田中創	2	金沢桜丘	0	0	0	
	左	野田	1	須磨学園	0	0	0	
	打	寺本	2	鳥取西	1	0		
投		吉岡	2	明星	-	-	-	
		田中綾	3	西京	-	-	-	
		古谷	4	高島	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	11	2	0	0	0	34	7	1

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
島	6 2/3	91	27	26	6	8	1	1	1
近藤	2 1/3	31	9	8	1	3	1	0	0
合計	9	122	36	34	7	11	2	1	1

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
吉岡	6	108	28	21	6	2	4	4	4
田中綾	0	19	4	3	2	0	1	2	2
古谷	3	40	13	12	4	4	0	1	1
合計	9	167	45	36	12	6	5	7	7

【戦評】

勝利を掴み、三戦目へ繋げようと試合に挑みました。

本日先発の吉岡は2回表、先頭打者に四球を与えると、その後犠打、適時打により生還され、先制を許します。

一方攻撃ではその裏、大西がライト方向へ二塁打を打ち出塁するも、後が続きません。

5回表には、四球に安打、犠打が重なり、一死二三塁とピンチを背負います。その後、ゴロの間に飛び出した三塁走者をタッチアウトとするも、続く打者に本塁打を放たれ、3点追加。一気に点差を広げられます。

5回裏、先頭の大西、続く石守がそれぞれ二塁打を打ち、無死二三塁とします。このチャンスを何としても得点に繋げたいところでしたが、相手投手の好投を前に後続は三者連続三振に抑えられ、この回も無得点に終わります。

6回表もマウンドに上がった吉岡は、得点圏にランナーを出しながらも、この回は無失点に抑えます。

7回表を任されたのは、リーグ戦初登板の田中綾。先頭打者から粘りの投球を見せるも、8球目を捉えられ内野安打を許します。その後も味方の失策に適時打が重なり、田中綾はこの回2点を失います。なおも続く無死一二塁のピンチでマウンドに上がったのは古谷。続く打者から二連続で空振り三振を奪うと、最後はセカンドゴロに打ち取り、これ以上の失点は許しません。

そろそろ得点が欲しい7回裏、大西が本日三本目の安打により出塁すると、二死から小泉もレフト方向へ安打を打ち続きます。今日三度目の得点のチャンスで打席に立ったのは、本日スタメン起用の小田竜。捉えた打球は右中間への二塁打となり、大西は生還。1点を返します。

8回表、古谷は相手打線に三連打を許すも、この回を最少失点で切り抜けます。

少しでも点差を縮めたい8回裏、先頭の田中啓が左中間への二塁打により出塁すると、続く打者の内野ゴロの間に三塁まで進むも、得点には繋げられません。

9回裏、何とか粘りたいところでしたが、相手投手に三者凡退に抑えられ試合終了。1-7で敗戦いたしました。

本日を持ちまして、令和6年度春季リーグが終了いたしました。また、最終結果は6位となり、I部II部入れ替え戦への出場が決定いたしました。まずは、今季リーグ戦でも沢山のご声援を賜りまして誠にありがとうございました。皆様の暖かいご声援が、何よりも選手の力となりました。優勝を掴み、チームスローガンに掲げた「奪還」を達成し再び神宮の舞台へ戻るべくチーム全員が一丸となりこのリーグ戦を迎えましたが、振り返ってみればなかなか思い通りにいかず苦しい結果が続き、リーグ戦で勝利することの難しさを突きつけられる、そんな一ヶ月となりました。ですが、自分達の課題を多く見つけられた一ヶ月でもありました。今季のリーグ戦は終わりましたが、このチームで戦う道のはまだまだ続きます。この結果を受け止め、そして気持ちを切り替え、まずは入れ替え戦を必ず勝ち切ります。